

台風が近づいているとき、前線等によって大雨が長引くとき

「特別養護老人ホーム ○○○○ の施設タイムライン」

時間の目安※	雨や川の状況	行政から発信される情報	施設全体の行動	各担当者(班)と役割分担		
				統括班	情報班	避難誘導班
3日前	雨が降り始める	○台風情報(随時発表)	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認
2日前	水防団待機水位到達	■レベル1 ○早期注意情報(警報級の可能性)				
1日前	雨が降り川が増水 氾濫注意水位到達 () 水位観測所 氾濫注意水位()m	○大雨注意報 ・洪水注意報 ○高潮注意報	■レベル2 注意体制確立			
半日前	大雨で川がさらに増水		各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備 避難先、避難経路、誘導手段の確認	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備を指示 避難先、避難経路、誘導手段の確認を指示	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備開始 避難先、避難経路、誘導手段の確認を開始	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備開始 避難先、避難経路、誘導手段の確認を開始
4～6時間前	避難判断水位到達 避難判断水位()m	■高齢者等避難 ○大雨警報 ・洪水警報 ○氾濫警戒情報 ○大雨警報(土砂災害) ○高潮注意報	■レベル3 警戒体制確立			
	川の水があふれそう 氾濫危険水位到達 氾濫危険水位()m		気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集 施設利用者の避難誘導開始を判断 施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡 使用する資器材・備品等の搬出 避難誘導開始	気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集 施設利用者の避難誘導開始を判断 施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡を指示 使用する資器材・備品等の搬出を指示 避難誘導を開始	気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集 施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡を開始 使用する資器材・備品等の搬出を開始 避難誘導を開始	気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集 施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡を開始 使用する資器材・備品等の搬出を開始 避難誘導を開始
2～3時間前	氾濫危険水位到達 氾濫危険水位()m	■避難指示 ○氾濫危険情報 ○高潮特別警報 ○土砂災害警戒情報 ○高潮警報 ○記録的短時間大雨情報	避難完了			
0時間前	氾濫が発生	■レベル5 ■緊急安全確保 ○大雨特別警報 ○氾濫発生情報 ■高潮氾濫発生情報 凡例 ○:国が発表 ■:自治体が発表	■レベル4 非常体制確立			
			施設利用者の家族等へ避難完了、引き渡しの連絡			施設利用者の家族等へ避難完了、引き渡しの連絡

※大雨注意報や避難準備・高齢者等避難開始等の発表時刻はイメージで記載しており、実際とは異なります。
警戒レベル・防災気象情報を参考にしながら、状況に応じて早めの判断を行い、避難行動をとるようにしてください。
※記録的短時間大雨情報が発信された場合、状況に応じて、更なる配慮が必要です。

防災情報HP

①気象情報
○○地方气象台



②河川の水位情報
川の防災情報
○○県土木部



③町災害情報



避難訓練について

◇日時：令和○年 ○月 ○日 ◇場所：○○室

◇参加者：利用者○人、職員○人

進行：○○ 記録：○○

各担当者：(総括)○○、○○(情報班)○○、○○(避難誘導班)○○、○○

短時間で急激な強雨が発生したとき

「特別養護老人ホーム ○○○○ の施設タイムライン」

時間の目安※	雨や川の状況	行政から発信される情報	施設全体の行動	各担当者(班)と役割分担		
				統括班	情報班	避難誘導班
3日前	雨が降り始める					
2日前	水防団待機水位到達	レベル1 ○早期注意情報(警報級の可能性)	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認
1日前	雨が降り川が増水 氾濫注意水位到達 () 水位観測所 氾濫注意水位()m	○大雨注意報 ・洪水注意報 ○高潮注意報		レベル2 注意体制確立		
半日前	大雨で川がさらに増水	○大雨に関する気象情報(線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ)	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備 【線状降水帯の情報確認】 早めの避難移動を判断 避難先、避難経路、誘導手段の確認	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備を指示 【線状降水帯の情報確認】 早めの避難移動を指示	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備開始 【線状降水帯の情報確認】 避難移動開始、家族への避難の連絡	各班の役割分担を確認 気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集を開始 使用する資器材・備品等の準備開始 【線状降水帯の情報確認】 資器材・備品の搬出開始 避難先、避難経路、誘導手段の確認を開始
4～6時間前	避難判断水位到達 避難判断水位()m	■高齢者等避難 ○大雨警報 ・洪水警報 ○氾濫警戒情報 ○大雨警報(土砂災害) ○高潮注意報		レベル3 警戒体制確立		
	川の水があふれそう	■避難指示 ○氾濫危険情報 ○高潮特別警報 ○土砂災害警戒情報 ○高潮警報 ○顕著な大雨に関する気象情報 ○記録的短時間大雨情報	気象情報、水位等の情報 自治体の防災情報の収集 施設利用者の避難誘導開始を判断 施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡 使用する資器材・備品等の搬出 避難誘導開始	施設利用者の避難誘導開始を判断 施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡を指示 使用する資器材・備品等の搬出を指示 避難誘導を開始	施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡を開始 使用する資器材・備品等の搬出を開始 避難誘導を開始	施設利用者の家族等へ避難開始、避難先の連絡を開始 使用する資器材・備品等の搬出を開始 避難誘導を開始
2～3時間前	氾濫危険水位到達 氾濫危険水位()m	レベル5 ■緊急安全確保 ○大雨特別警報 ○氾濫発生情報 ■高潮氾濫発生情報 凡例 ○:国が発表 ■:自治体が発表		避難完了		
0時間前	氾濫が発生		施設利用者の家族等へ避難完了、引き渡しの連絡	レベル4 非常体制確立		
				施設利用者の家族等へ避難完了、引き渡しの連絡		

※大雨注意報や避難準備・高齢者等避難開始の発表時刻はイメージで記載しており、実際とは異なります。
 警報レベル・防災気象情報を参考にしながら、状況に応じて早めの判断を行い、避難行動をとるようにしてください。
 ※線状降水帯による大雨に関する気象情報、顕著な大雨に関する気象情報、記録的短時間大雨情報が発信された場合、状況に応じて、更なる配慮が必要です。

防災情報HP

①気象情報
○○地方气象台



②河川の水位情報
川の防災情報
○○県土木部



③○○町
災害情報



避難訓練について

◇日時：令和○年 ○月 ○日 ◇場所：○○室

◇参加者：利用者○人、職員○人

進行：○○ 記録：○○

各担当者：(総括)○○、○○(情報班)○○、○○(避難誘導班)○○、○○

大規模な地震で津波が発生したとき

「特別養護老人ホーム ○○○○ の施設タイムライン」



時間の目安	行政から発信される情報	施設全体の行動	各担当者(班)と役割分担		
			統括班	情報班	避難誘導班
平常時		施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認	施設タイムラインの確認
地震発生	○緊急地震速報(随時発表)	各班の役割分担を確認 気象庁の地震情報、津波情報等の収集を開始 利用者の点呼 使用・持ち出しする資器材・備品等の準備	各班の役割分担を確認 地震情報、津波情報等の収集を開始 利用者の点呼を指示 使用・持ち出しする資器材・備品等の準備を指示	各班の役割分担を確認 地震情報、津波情報等の収集を開始(適宜情報収集)	各班の役割分担を確認 利用者の点呼を実施 使用・持ち出しする資器材・備品等の準備開始
	約2～3分後	○津波注意報 ○津波警報 ○大津波警報	避難開始(津波からの避難)		
津波発生		津波情報の確認 避難の実施 利用者の家族等への避難連絡	津波注意報・津波警報等の確認 津波に対する避難先への避難を指示/使用・持ち出しする資器材・備品等の搬出を指示	津波注意報・津波警報等の伝達 津波に対する避難先への避難誘導 利用者の家族等への避難連絡の実施 地震情報、津波情報等の情報収集(随時)	津波に対する避難先への避難誘導/使用・持ち出しする資器材・備品等の搬出
	津波到達(災害発生)		避難完了(津波からの避難)		
約24時間後	○津波注意報解除 ○津波警報解除 ○大津波警報解除	利用者の点呼、体調管理	利用者の点呼、体調管理等を指示	地震情報、津波情報等の情報収集(随時)	利用者の点呼、体調管理等を実施
		後発地震と浸水に備えた避難所への事前避難 避難所への避難誘導 利用者の家族等への連絡	津波注意報・津波警報等の解除の確認、後発地震への備えを判断 避難所への避難誘導の判断・指示	津波注意報・津波警報等の解除の伝達 地震情報、津波情報等の情報収集(随時) 後発地震に備えた避難先への避難誘導 利用者の家族等への避難連絡の実施	後発地震に備えた避難先への避難誘導
約1週間後			避難完了(次の地震に備えた避難)		

- ・震源が陸地に近いと津波警報・注意報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くても長い揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。
- ・津波の高さを「巨大」と予想する大津波警報が発表された場合は、東日本大震災のような巨大な津波が襲うおそれがあります。直ちにできる限りの避難をしましょう。
- ・津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。
- ・津波は長い時間くり返し襲ってきます。津波警報・注意報が解除されるまでは、避難を続けましょう。
- ・津波警報・注意報の解除後にも後発地震の可能性がありますので、地震発生に注意しながら、地震への備えを再確認しましょう。

防災情報HP

①地震情報
気象庁

②津波情報
気象庁

③○○町
災害情報

避難訓練について

◇日時：令和○年 ○月 ○日 ◇場所：○○室

◇参加者：利用者○人、職員○人

進行：○○ 記録：○○

各担当者：(総括)○○、○○(情報班)○○、○○(避難誘導班)○○、○○